しらとり

No.250
2015/2016
12・1・2
3月号
(4月発行)

社会福祉法人 征峯会
障害者支援施設ピアしらとり
筑西市小塙 861
TEL 0296-25-0833
特別養護老人ホーム しらとり
筑西市上平塚 590-1
TEL0296-28-1277
しらとりハワイアンデイ
筑西市上平塚 748-1
TEL0296-48-9986

平成27年度 ピア・特養・ディ しらとり6大ニュース!!

ピアしらとり・特養しらとり
災害時に備え、太陽光パネルと蓄電池システム設置

デイサービス 北海道旅行

魅力あふれる職場作り委員会 発足

新パン工房上平塚店・カフェラパンオープン

新しいねぶたと山車 完成！

デイサービス 全国大会で発表

パン工房しらとり上平塚店＆カフェ「ラパン」祝♡1周年

パン工房上平塚店とカフェ「ラパン」がオープンし、皆様のおかげで四月で一周年を迎えることができました。これからもたくさんのお客様や利用者さんの笑顔のために、商品開発、質の向上に努めていきたいと思います。

（ピアしらとり 就労支援課長 近藤 誠）

出張報告

東京総合保健福祉センター 江古田の森 見学

去る二月九日に東京都中野区にある総合福祉施設「江古田の森」の視察研修に参加させて頂きました。外観は大きな森林に囲まれ、とても静かな施設です。施設概要は、平成二十五年八月一日福島県から移転し開業しており、七階建ての施設です。障害者部門と高齢者部門に分かれており、施設内にあるコンビニから始まり、託児所・ヘルパーステーション（訪問看護も含む）・通所リハビリ・訪問リハビリ・通所介護・短期入所施設・ケアハウス・入所施設などサービスも充実しており最上階には展望風呂、エコ対策として野菜の水耕栽培等がありました。施設内は何処も掃除が行き届いており、職員皆様の気配りが見えて感動しました。近くには東京総合病院が併設しており、急変時の対応は勿論の事、各事業所が情報を共有する事で利用者様が不安なく過ごせることや、地域活動として周辺のクリーン活動など地域貢献を進めていることに強く惹かれました。私達征峯会も地域活動をはじめ地域に開かれた法人を目指して日々励んでいますが、さらに必要とされる法人を目指すことを再確認できた研修でした。

（特養しらとり 介護支援専門員 清野公子）

〈ピアしらとり出張報告〉

1/20.21	施設長会議・知事を囲んでの懇談会	(施設長)
1/25.26	サービス管理責任者研修	(板橋)
1/27	障害者相談支援従事者研修	(村井)
2/4	発達障害者就労支援者向け講習会	(増田)
2/6	地域関係機関の情報交換研修会	(増田・染谷)
2/8	社会福祉施設看護職員研修	(斉藤・藤江)
2/17	人事労務管理改善フォーラム	(施設長)
2/17.18	ファシリテーション研修	(堀田)
2/19	相談支援従事者研修	(増田)
2/24	グループホーム等連絡協議会研修会	(諏澤・倉茂)
2/25	ひきこもり支援フォーラム	(染谷)
3/2	障害者虐待防止に関する研修会	(堀田)
3/2.3	日本知的障害者福祉協会部会協議会	(施設長)
3/3.4　3/8.9	強度行動障害者支援者養成研修	(松島・村井)
3/4	福祉施設等給食担当職員研修	(今関・関)

〈特養しらとり出張報告〉

1/23	在宅医療と介護に関する市民講演会及びシンポジウム	(居宅職員)
1/27	筑西市地域医療連携推進協議会・筑西市介護支援専門員連絡協議会合同研修会	(居宅職員)
2/16	筑西市キャラバンメイト連絡会	(渡辺美)
2/18	社会福祉施設等給食担当職員研修	(冨田)

〈しらとりハワイアンデイ出張報告〉

1/15	クレーム対応研修	(菅原)
1/21	重度者ケア研修	(古山・丸山)
2/22	高齢者の疾患研修	(菅原)
3/4	BPSD事例研修	(中澤・藤倉)

◎よさこい発表◎
黒子町節分祭

トピックス

☆特別活動☆
征峯会では利用者さん・職員がそれぞれの趣味に合った活動をしています。

一緒に活動してくれる職員募集中♪

編集後記

広報誌も平成二十七年度の締めくくりとなりました。

さあ、平成二十八年度は征峯会が三十周年を迎えます。楽しい情報をたくさん発信していきたいと思いますので、どうぞ楽しみにしていてください♪

（広報委員一同）

託児所くれよんハウスに新しいお友達が仲間入り♪

ただよし 三男　忠義くん

土井先生
ご出産
おめでとうございます

＊掲載している写真等の個人情報は本人の同意を得ております＊

法人部門

新採海外研修 inベトナム

昨年の十二月十四日から十七日に、新任職員海外研修としてベトナムに行かせて頂きました。ベトナムに到着後は日本と違い十二月でも夏のような気温の高さとオートバイに乗る現地の方々で道路が埋め尽くされている光景にとても驚きました。

連日ベトナム料理と観光地を見学してベトナムの歴史と文化を学ぶことができました。

また、今まで中々接する機会が少なかった特養とハワイアンデイの方々とも交流を深めることができた有意義な研修となりました。

（ピアしらとり　支援員　前橋あかり）

（戦車の前でパシャリ！）

（船に揺られながらもいい笑顔です！）

平成二七年十二月十四日から十七日の三泊四日で職員海外研修に参加させて頂き、異文化交流と征峯会職員としてマナーや組織人としての在り方を学ばせて頂くことができました。また、交流する機会の少ないピアしらとり、特養しらとりの幹部職員や新任職員の皆様と懇親を深めることができ、全てが感慨深く貴重な体験となりました。ホーチミン市内観光や戦争証跡博物館見学、クチトンネル歴史遺跡の観光など、今賑わいを見せている過去には凄惨な時代の累積を経ている国であることが窺い知れました。夢溢れる研修に参加させて頂き有難うございました。

（ハワイアンデイ　生活相談員　塙　聡）

平成二十七年度　幹部研修

（黒沢氏によるお話しを頂きました）

去る二月十一・十二日の二日間、幹部職員研修を実施しました。今年の研修では、日頃より施設会計業務でお世話になっております、つくばね会計事務所の黒澤様をお招きし、これからの社会福祉法人制度の在り方や、征峯会の今後の方向性などを講義いただきました。

また、ピア施設長からこの先二十年間の征峯会のマスタープランを発表して頂き、法人全体としての目標を全体で共有しました。それを踏まえて、各施設長からそれぞれの施設の今後の方向性も示していただきました。マスタープランに関しては、黒澤様から成長の視点・顧客の視点・職員の視点・財務の視点の四つの視点から意見をいただき、実際にどのように取り組んでいけばいいのかを提示していただきました。単なる夢物語ではなくて実際にかなえられるものであると強く実感し、参加した職員一同、今後しらとりが地域とともに歩み幸せに暮らす世界が目の前に広がる様な気持ちになりました。

さらに、来年度三十周年を迎える征峯会の記念事業の話し合いや、各施設での現在の課題提起に関して討議も行ないました。同じ目標に向かい更なる発展に向かって取り組んでいこうと決意を新たにした研修でした。

（特養しらとり　介護支援専門員　渡辺美恵）

1日目	2日目
13:00 各施設３カ年計画発表	8:30 各部門次年度の事業計画
13:30 これからの社会福祉法人の在り方について４つの視点について	9:30 30 周年記念事業に関して
16:00 マスタープランプレゼンテーション	11:00 各施設の課題提起話し合い

法人新年会

（新年が始まる新たな気持ちになりました）

一月八日にピア、特養、ハワイアンデイの三施設合同の法人新年会が実施されました。準備物や段取りについて親睦会役員同士が当日まで密に連絡を取り合って、協力しました。出し物についてもそれぞれの責任者がアイデイアを出して、会場を盛り上げてくれました。また、前任の親睦会役員の方が分からないことや昨年度の段取りについて丁寧に説明して下さいました。三施設が協力できましたこと、皆様に多くの協力を頂きましたこと、誠に感謝しております。

（ピアしらとり　支援員　中里真季）

ハワイアンデイ恒例の新年会

一月八・九の二日間しらとりハワイアンデイにて新年会を行いました。デイと厨房スタッフによるダンスやショートスタッフのアルゴリズム体操やもちクロダンスなど沢山の催し物で利用者様も大変喜んでいただきました。他には利用者様に大正琴を披露していただいたり、カラオケで素敵な歌声を聴かせていただき、観客席の利用者様も一緒に口ずさみながら手拍子したりして、とてもにぎやかな新年会を開催することができました。

（ハワイアンデイ　介護員　稲葉いずみ）

（コカリナとピアノの音色にうっとり）

今年もハワイアンデイ恒例の新年会を実施しました。

昼食にはお雑煮とおせち料理が出され、皆様舌鼓を打っておられました。

午後からは大正琴の発表や職員によるダンスの披露でお客様から盛大な拍手を頂き、実施してよかったと嬉しく思いました。

（ハワイアンデイ　介護員　川田　忠）

（職員によるソーラン節は盛況でした！）

しらとりの職員さんは、皆さん芸達者な方ばかり、本物の歌手が来たのかと思いました。すばらしい歌やダンスを披露して下さり、存分に楽しむことができました。

（ハワイアンデイ　利用者　小林サカエ）

ボランティアの皆様ありがとう！

いつも色々なショーをみせていただいて感謝の気持ちでいっぱいです。

ボランティアの方もいろいろ準備など大変なことと思います。これからも楽しみにしていますので宜しくお願いします。

（ハワイアンデイ　利用者　足海榮子）

ハワイアンデイでは、お客様の自己選択、自己決定によるプログラム参加を特徴の一つとしています。その為多くのプログラムを提供していますが、中でも趣味的プログラムは、たくさんのボランティアの皆様に講師をしていただいています。また、ハワイアンステージでは、月に数回歌や踊り、バンド演奏などで多くのボランティアの方々が披露してくださっています。このように地域の皆様をはじめとするボランティアの皆様の優しいお心遣いが伝わり、お客様も大変楽しみにされています。今後も、多くのボランティアの皆様にお越しいただける、明るく開かれた施設を目指したいと思います。

（ハワイアンデイ　リーダー　田中由紀子）

（パッチワーク教室が始まりました！）

（迫力の踊りに心も踊りました）

（元気いっぱいの高校生チア部）

下館北中学校の皆さんがきてくれました！

二月十六日、下館北中学校の一年生とハワイアンデイの利用者との恒例の交流会がありました。楽しいひと時を過ごす事ができ、半世紀以前のセピア色の数々の思い出が蘇り涙しました。グループごとの演技に気も心も和み、子供達が各テーブルに寄り添い親しみを感じ、本当によかったです。ドンパン体操やグーチョキパー歌に合わせて肩たたき等子供達が考えたゲームは素晴らしかったです。帰りに子供達を見送り、楽しい中学生生活を送れることを祈りつつ再会を約束しました。

（ハワイアンデイ　利用者　平出和也）

（北中の皆さんのステージにくぎ付けでした）

目標チャレンジシート

今年度、征峯会では「目標チャレンジ制度」を本格導入しました。この制度の目的は、職員一人ひとりの成長、コミュニケーションの活性化、職員のやる気向上、管理者の育成能力向上です。実施方法は、年度始めにそれぞれ個人目標を立て、評価者と面談、目標達成を目指して1年間努力し、年度末に評価者と面談し、結果を処遇に反映させます。今年度実施し、一人ひとりの成長が法人全体のレベルアップに繋がっていく事を確信しました。

（ピアしらとり　施設長　渡辺和成）

味噌作りの手順や花の育て方について写真を活用し、ノートにまとめました！
～園芸班所属壁谷さんのチャレンジ～

サンキューカード　グッジョブカード

○グッジョブカード○

グッドジョブとは、利用者様が感動、感激、満足するような取り組みのことです。ちょっとした心遣いも「まごころ」ですし、利用者様が涙を流すくらい感動するのも「まごころ」です。そのような素晴らしい場面に出会った時、このカードで報告しています！

○サンキューカード○

私達の仕事はチームワークが全てです。お互いに助け合ってはじめて素晴らしい仕事ができます。誰かのサポートを受けて「助かった」「感謝したい」と思ったら、このカードに内容を書いて送り合っています！

実際の声をご紹介♪

各棟のティータイムでは板橋さんの周りには笑顔の利用者さんが囲みます。常に利用者さんを気遣いコミュニケーションをとっているからだと思います。私も見習って利用者さんに慕われる支援員になりたいと思います。

谷貝さんから板橋さんへ☆

いつもクリーニング班の利用者さんが作業しやすいようにアイディアや掲示など作って頂いてありがとうございます。目標が変わると利用者さんも新たな気持ちでやる気がでるんですね。

谷貝さんから菅野さんへ☆

太陽光パネル蓄電池設置しました

時害対応

平成二十六年に筑西市とピアしらとり・特養しらとりは「災害時における福祉的協力に関する協定書」を結び、福祉避難所として地域の方をピアしらとりで二十名、受け入れることになりました。そして今年三月、災害時に備え県の補助を頂き太陽光発電と蓄電池システムの設置が完了しました。たくさんの命を預かる避難所としていざという時に電気が使えるようになり、より地域の皆様のお役に立てる場となったこと、本当に良かったと思います。

（ピアしらとり　施設長　渡辺和成）

（ピアしらとりに設置された太陽光パネル）

親睦会旅行

今年度は、行先に関東近郊だけでなく大阪や青森などが加わりました。一日、二日と三施設合同の職員で行動を共にし、職員同士親睦をこれまで以上に深めることができました。

～行先～
☆8/4.5
　青森　ねぶた見学
☆9/26
劇団四季リトルマーメイド鑑賞
☆10/24
　群馬サファリパーク
☆11/18.19
　大阪　ＵＳＪ
☆12/6・3/1
　東京ディズニーシー

東京ディズニーシー

リトルマーメイド鑑賞

大阪・ＵＳＪ

青森・ねぶた見学

高齢者部門

特養しらとり　お雛様ギャラリー開催★

（ひな人形の前で記念写真★）

特養入居者　内藤健太郎

ひな人形が飾ってあると聞いて、すぐに見に行きました。雛人形がたくさん飾ってあり、どれも綺麗で、見とれてしまいました。来年もぜひ見たいです。

ハワイアンデイ

利用者　大島としお

お隣の特別養護老人ホームの雛飾りには、びっくりでした。八基もの雛飾りを一堂に会しすばらしかったです。また来年もお目にかかりたいです。

特養しらとりでは、毎年恒例となったお雛様ギャラリーが今年も開催されました。今年は入居者様のご家族にも飾りつけを手伝っていただき、職員や入居者様のご家族、近隣の方から寄付していただいた合計八基の七段飾りを玄関ホールに組み上げ、入居者様、施設に来訪されたお客様を迎え入れることができました。皆さんに、「きれいだね」「豪華だね」と言って喜んでいただくことができました。また知らずに来訪された方は「びっくりした。圧巻だね」と話され、お雛様と一緒に写真撮影をされたりと、皆様の思い出作りの一つをお手伝いすることができました。皆様に大変好評のお雛様ギャラリー、今後も毎年二月中旬から三月三日頃まで開催する予定ですので、近くに御用の際には、見学だけでも大歓迎ですのでぜひお立ち寄り下さい。

（特養しらとり　統括リーダー　山口　崇）

傾聴ボランティア

今年度から傾聴ボランティアの方々が月に二回ほどユニットを来訪し、入居者様と交流して下さっています。傾聴ボランティアの方が来訪された際には、入居者様は楽しそうに会話をしています。終わった後は必ず「いっぱい喋れて楽しかった」「次はいつ来るのかな」と話され、大変喜ばれています。入居者様の生活の中で、地域の方との交流は大切なことだと改めて実感し、傾聴ボランティアの方々には感謝しております。

（介護員　小松啓太）

（いろいろ話せて嬉しいなぁ♡）

ハワイアンショート

利用者　菊池大典

傾聴ボランティアの方が、二度来てくださり、今までの人生の話や、しらとりでの生活についての話をしました。ボランティアの方は、私の話にゆっくりと耳を傾けて聞いてくださり、嬉しく思いました。また来てほしいと思います。

介護職員初任者研修

今年度で三回目を迎えた介護職員初任者研修も、九名の方が修了検定を合格し終えることができました。今回の参加者も法人のスタッフのみでしたが、障害者施設、高齢者施設のスタッフどちらからも受講する方がいたので、介護技術の知識・技術を習得するだけでなく、グループワーク等を通じお互いの施設を知る良い機会だったのかとも感じました。私も講師として参加し、一生懸命に学ぶ受講者の姿を前にすることで、私自身も初心に返ることができました。来年度も継続して実施したいと思います。

（ハワイアンデイ　介護部長　清水直人）

介護リフレッシュ教室開催しました

去る三月一日に、筑西市の委託事業による家族介護者リフレッシュ教室を開催しました。今回は、講師の先生をお招きし「自彊術」という体操と「在宅での緊急時の対応について」の講義を行いました。

お忙しい中多くの方にご参加いただき「今後の健康維持に役立てていきたい」「応急処置等、知らない部分も聞けて良かった」「とても勉強になりました」などの感想をいただきました。今後も、介護教室等を通して皆様に介護に関する情報を提供していけたらと思っています。

（介護支援専門員　佐藤直美）

（体操を通して心身共にリフレッシュ♪）

障害者部門

実践研究発表会

二月十日に第七回実践研究発表会を実施しました。今年度は二年間かけて部署ごとに目標に向かって工夫して取り組んだことの発表となりました。施設入所の取り組みとして、利用者さんが落ち着いて生活できる環境を整えるテーマ、グループホームや通所は健康に関するテーマが多く、事務所や厨房も工夫した取り組みを発表しました。今後も切磋琢磨し、より良い支援をしていきたいと思います。

（ピアしらとり　次長　村井正和）

（それぞれの成果を発表しました）

グループホーム男性

『楽しく！笑顔で！健康に！』

年々、利用者さんの体重が増えており、余暇活動の一環として運動を取り入れました。余暇活動に運動を取り入れることで特別意識をせず楽しく過ごせていました。今後は減量も視野に入れ運動を続けていく環境を整えていきたいです。

グループホーム女性

『HAPPY LIFE～感謝・助け合いの心を育てる～』

生活の中で利用者さん同士がお互いに感謝し合い落ち着いた生活が送れるよう、利用者さんに一日の中で誰にどんな「ありがとう」を伝えたか聴き利用者さんの関係性を視覚化しました。感謝の気持ちを伝え合うことで雰囲気も良くなり落ち着いた生活に繋がっています。

2寮

『自発的な行動への過程と実践』

利用者さんの生活の場面に視覚的支援を取り入れ、利用者さんが行動しやすい環境を作ることを目的としました。今後もカードなどを取り入れ個人の習慣や理解の仕方に合った支援をしていきたいと思います。

地域支援部

『生活習慣病の予防』

年々、利用者さんの体重が増えており、食生活の改善と適度な運動が必要です。カロリー食の実施、余暇日のダンスや運動、食生活と運動についてのアンケートでは保護者の方にもご協力頂きました。積極的に運動する方が増え、家庭との連携もとれました。

グループホーム五所宮

『助け合いのスタンプ』

利用者さんがお互いに助け合いながら楽しく生活できるようにと「良い行いをしたらスタンプを押す」スタンプカードを使用し取り組みました。今後も利用者さんが助け合いながら生活できる場を整えられるよう工夫していきたいと思います。

3寮

『重度利用者さんの生活環境改善』

利用者さんに、障害の重さや問題行動に関係なく快適な環境で生活して頂けるよう、居室に月ごとの予定を書いたボードやテレビを固定する台を設置しました。今後も問題行動を視野に入れ、個人に合わせた支援方法を模索していきたいと思います。

事務所

『事務所内の能力アップ』

制度が変わる度に提出書類や保管書類が増えます。限られた時間でどれだけ時間や経費などを無駄なく処理ができるか取り組みました。どれほど過去のやり方に捉われていたか実感し、お互いの業務内容を把握し方法や意見を交換し合うことも大切だと感じました。

保健衛生

『間違いのない投薬をするために』

年々、服薬のある利用者さんや服薬が増量している利用者さんも増え、職員間の連絡は欠かせません。誰でも間違いのない投薬を行えるよう、マニュアルや服薬連絡票により統一事項を視覚化しミスを減らすことに繋がりました。今後は新たな課題を解決できるよう努めたいと思います。

1寮

『環境の構成』

一寮では、利用者さんに笑顔で過ごして頂くため、トラブルが多い入浴時間はボードを使い入る時間を分け入浴をしてもらいました。今後も一人ひとりが落ち着いて生活できるよう環境を整えていきたいと思います。

厨房

『彩りある給食』

食事は利用者さんにとって大きな楽しみです。普段の給食やバイキングの中で彩りを意識し、見た目でも楽しんで頂きたいと考えました。献立作成・調理・盛り付け作業において職員も仕上がりを意識するようになりました。今後も安心安全な給食を提供していきたいと思います。

一寮の方のコメント

今回の実践研究発表会で一寮は「環境の構成」をテーマとして、実践してきました。利用者さんのためにと全員が同じ気持ちで取り組んできたことは、利用者さんの生活の質を高めただけでなく、支援員の意識の向上にも繋がりました。また、その取り組みを評価して頂き、最優秀賞を取ることができたこともとても嬉しく思います。

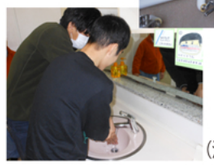
（ピアしらとり　相談員　菅野裕美子）

☆審査結果☆

《最優秀賞》　一寮
《優秀賞》　二寮
《佳作》　グループホーム女性　地域支援部

洗面所のお湯が出るようになりました！

（寒い日はとても助かります）


（温かい！）

毎年、年度初めに行われる部署ごとの懇親会では職員の抱負や要望を出し合っています。今回、「利用者さんが生活している寮の洗面所で、お湯を使えるように整備して欲しい」という要望を叶えて頂き、二寮と三寮の洗面所でもお湯が使えるようになりました。利用者さんが職員と共に手を伸ばし手を洗う姿や、利用者さん自身がタオルをお湯で温め顔を拭く姿を目にすることが増え、大変嬉しく感じています。要望を聞き、すぐに改善して頂き本当にありがとうございます。

（ピアしらとり　支援員　杉山裕美）

もちつき大会・成人式・どんど焼き

今年度の成人者は尾見涼太さん、横田麗奈さんの二名でした。お二人ともスーツや着物がとてもよく似合っていました。この日の始めには利用者さん、保護者の方が一緒にもちつきを行い、成人式では会食を楽しみながらゲームやカラオケで盛り上がりました。夜のどんど焼きでは無病息災を願いながら焼いた餅を食べ、楽しい一日を過ごしました。

（ピアしらとり　支援員　山本翔太）

（新成人おめでとうございます）

（ピアしらとり　利用者　横田麗奈）

尾見くんと一緒に成人式をやりました。みんなにお祝いしてもらえて、うれしかったです。お礼の言葉は一人でやりました。とても緊張しました。お祝いの花とプレゼントをたくさんもらいました。ありがとうございました。

ひなまつり

（みんなにこにこ笑顔☆）

三月七日、地域の方をお招きし、ひなまつりを開催しました。当日は体調不良で参加できない利用者さんも多く、残念な面もありました。しかし、地域の方に歌やフォークダンス、ハーモニカ演奏などの発表で場を盛り上げていただき、皆さん笑顔で過ごすことができました。このような行事で地域の方々との交流を持てることをとても嬉しく思い、今後も続けていきたいと願う一日となりました。

（ピアしらとり　支援員　澁澤美奈）

（ダンスがとても素敵でした）

通所利用者　親子日帰り旅行
ｉｎアクアワールド大洗水族館

三月八日に地域支援部の親子日帰り旅行で、アクアワールド大洗水族館に行きました。いつも保護者の方とは送迎時に話をしているつもりでしたが、保護者の方と一緒に行動することで普段では聞くことのできない利用者さんのプライベートな話など聞くことができました。また、利用者さんがイルカショーや体験コーナーなど楽しむ姿が見られ嬉しく感じました。旅行を通して保護者の方との親睦を深めることができました。

（ピアしらとり　地域支援部リーダー　石井祥平）

（たくさんの海の生き物に触れ合うことができました♪）

作業班別外食始まりました

利用者さんにどんなことをしたいか、どんなところに行きたいかたずねると……
「外食に行きたい」との多くの声があります♪
一回につき５～７人ほどのグループで行くことで、普段の食事とはまた一味違いそれぞれのグループがゆったりと楽しい時間を過ごせました☆

この日の行先は回転寿司！
回ってくるお皿を取るのも少しドキドキ♪？